

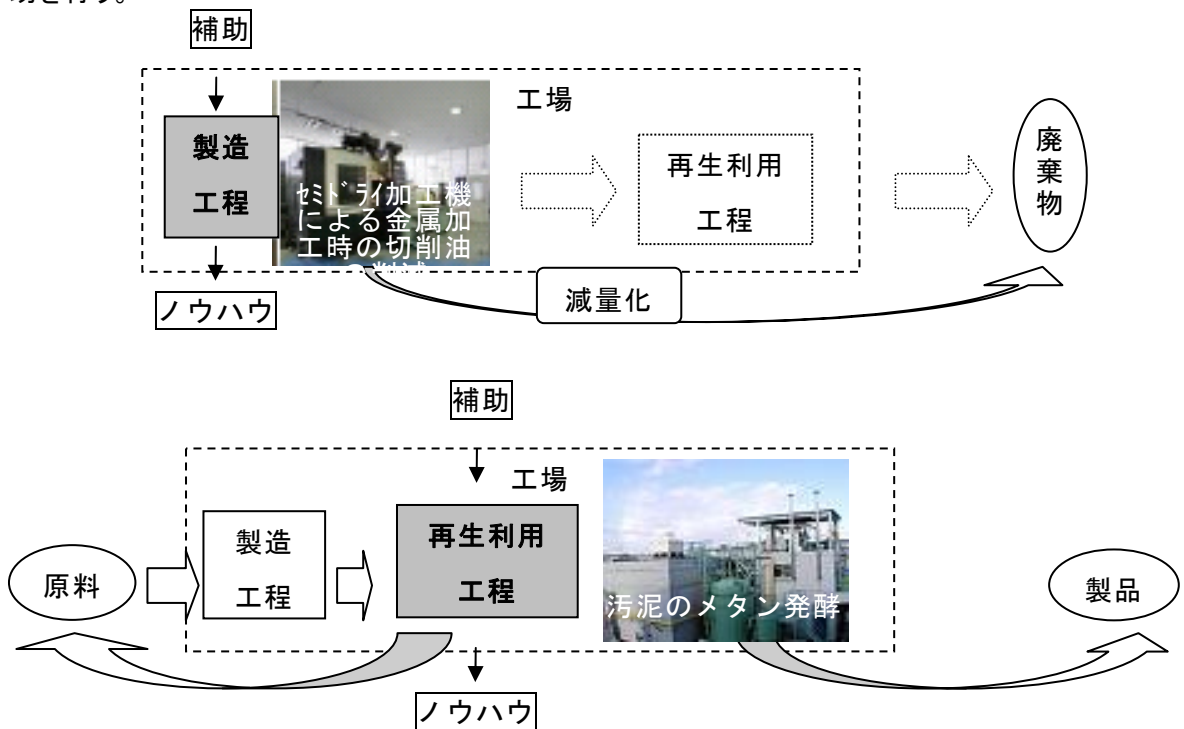
平成23年度の補助金事業について（予告）

<ポイント>

- ①製造業の生産過程で発生する廃棄物を大幅に削減する取組、及び製造業自ら廃棄物から原料や製品を生み出す取組にも補助対象を拡大。
- ②企業のみならず、NPO、大学、市町村等様々な主体が参画する地域一体となった取組に支援対象を拡大。

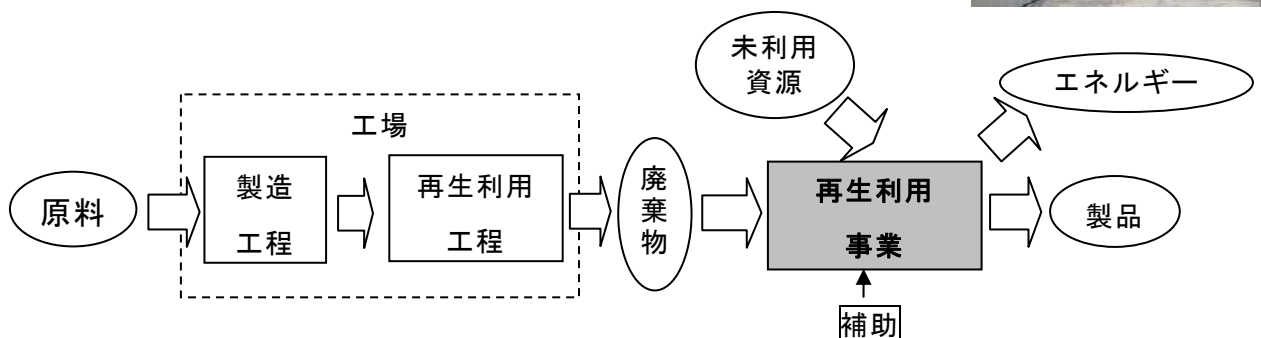
(1) 【新規】 発生抑制・排出削減(リデュース)施設整備事業費

製造工程で発生する製品ロスや不要物を削減するために必要となる施設、及び自らが排出していた廃棄物を再資源化あるいは製品化するために必要となる施設の整備費に対して補助を行う。



(2) リサイクル施設整備事業費

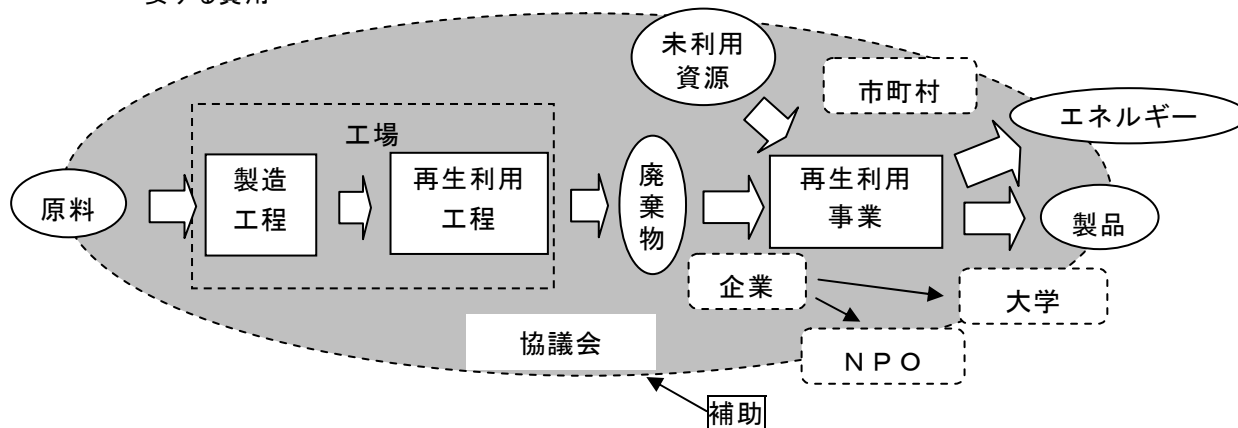
他者から排出されるモノを原料としてリサイクル事業を行う場合に必要となる施設の整備費に対する補助を行う。



(3) 【新規】 ゼロエミッション・コミュニティ形成事業費

企業、NPO、大学、市町村等が連携して「あいちゼロエミッション・コミュニティ構想」の事業化を進めるために必要な費用*に対して、コミュニティ構成員で組織する協議会に対して補助を行う。

*ゼロエミッション・コミュニティビジネス創業(施設整備を伴うものに限る)に要する費用



(4) 3R事業化検討事業費

(1)～(3)の対象事業の着手に先立ち実施する、事業化可能性検討(フィージビリティスタディ)の調査費*に対して補助を行う。

*事業効果予測、市場調査、事業化課題検討及び事業規模検討、リサイクル工程最適化検討、事業計画立案

事業名	(1) 発生抑制・排出削減(リデュース)施設整備事業	(2) リサイクル施設整備事業	(3) ゼロエミッション・コミュニティ形成事業	(4) 3R事業化検討事業
概要	製造工程で発生する製品ロスや不要物を削減するために必要となる施設、及び自らが排出していた廃棄物を再資源化あるいは製品化するために必要となる施設の整備費に対する補助	他者から排出されるモノを原料としてリサイクル事業を行う場合に要する施設の整備費に対する補助	企業、NPO、大学、市町村等が連携して「あいちゼロエミッション・コミュニティ構想」の事業化を進めるために必要な費用に対して、構成員である企業に対する補助	(1)～(3)の対象事業の着手に先立ち実施する、事業化可能性検討(フィージビリティスタディ)の調査費に対する補助
対象経費	発生抑制に資する施設及び再資源または再生利用施設整備事業費	リサイクル施設整備事業費	ゼロエミッション・コミュニティのビジネス創業に要する費用(施設整備を伴うものに限る)	・事業効果予測 ・市場調査、事業化課題検討及び事業規模検討 ・リサイクル工程最適化検討 ・事業計画立案
率	大企業 : 1/3、中小企業 : 1/2			
限度額	50,000 千円			3,000 千円
その他	技術、事業の内容を広く社会に公開することを条件とする。		環境調査センター及び産業技術研究所による技術支援	